

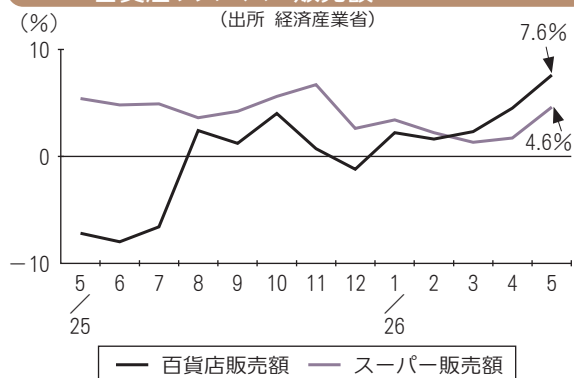
緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある

個人消費（百貨店・スーパー販売額、全店ベース）

販売額は前年同月比 19 か月連続の増加

- ・ 5 月の全国百貨店販売額は前年同月比 7.6% 増の 5,137 億円で、5 か月連続の増加。
- ・ 5 月の全国スーパー販売額は同 4.6% 増の 1 兆 4,357 億円で、19 か月連続の増加。
- ・ 百貨店・スーパーの販売額は同 5.4% 増の 1 兆 9,494 億円で、19 か月連続の増加。

百貨店、スーパー販売額（前年同月比）

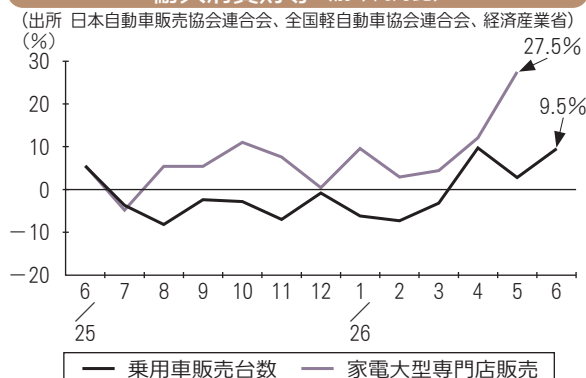


個人消費（耐久消費財等）

乗用車販売台数は前年同月比 3 か月連続の増加

- ・ 6 月の乗用車販売台数（登録車 + 軽）は前年同月比 9.5% 増の 36 万 452 台で、3 か月連続の増加。うち、乗用車（登録車）は同 14.1% 増の 24 万 7,956 台で、3 か月連続の増加。軽乗用車販売台数は、同 0.6% 増の 11 万 2,496 台で、3 か月ぶりの増加となった。
- ・ 5 月の家電大型専門店販売額は、前年同月比 27.5% 増の 4,716 億円で、10 か月連続の増加。

耐久消費財等（前年同月比）

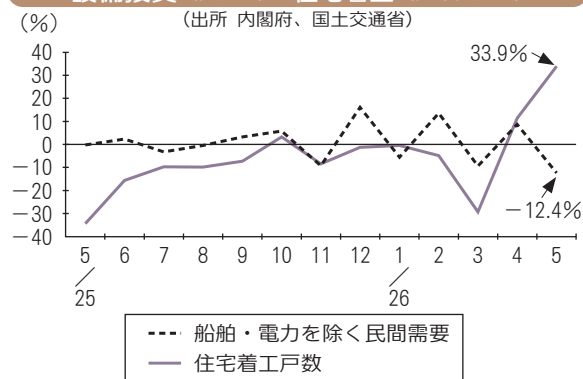


投資（設備投資、住宅着工）

機械受注額は前月比 2 か月ぶりの減少

- ・ 民間設備投資の先行指標とされる「船舶・電力を除く民間需要」における 5 月の機械受注額（季節調整値）は、製造業が前月比 14.9% 減、非製造業が同 9.3% 減となり、全体では同 12.4% 減の 9,620 億円で、2 か月ぶりの減少。
- ・ 5 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 33.9% 増の 57,877 戸となった。うち、持家は同 31.8% 増、貸家は同 33.3% 増、給与住宅は同 21.2% 減、分譲住宅は同 39.2% 増。

設備投資（前月比）・住宅着工（前年同月比）

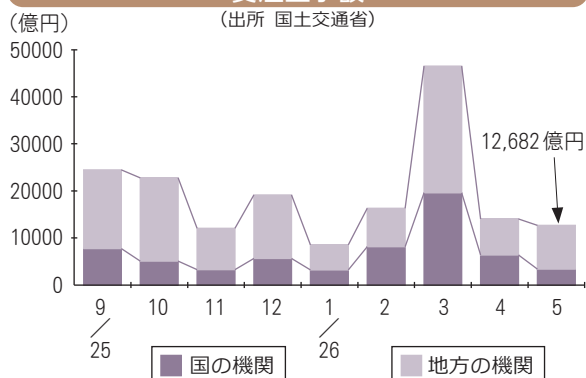


投資（公共投資）

公共投資は前年同月比 2 か月ぶりの増加

- ・ 5 月の公共機関からの受注工事額（1 件 500 万円以上）は前年同月比 1.4% 増の 1 兆 2,682 億円となり、2 か月ぶりの増加。国の機関は、同 9.0% 減の 3,392 億円で 2 か月連続の減少。地方の機関は、同 5.8% 増の 9,289 億円で 2 か月ぶりの増加。

受注工事額

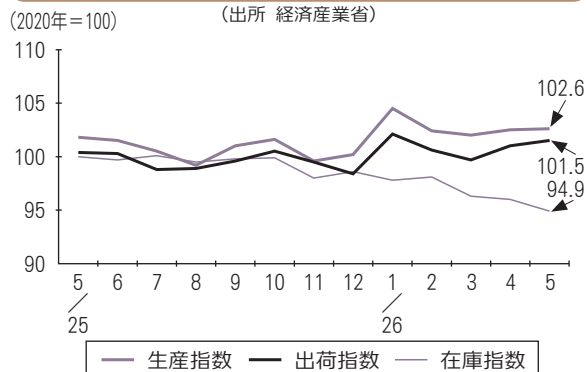


生産

生産指数・出荷指数は前月比上昇、在庫指数は同低下

- 5月の鉱工業生産指数（季節調整値・確報値）は前月比0.1%上昇の102.6。
- 出荷指数は同0.5%上昇の101.5。
- 在庫指数は同1.1%低下の94.9。

生産・出荷・在庫指数の推移（確報値、季節調整済）

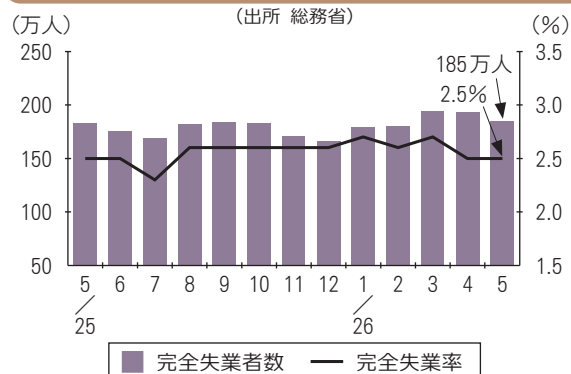


雇用

完全失業率は前月と同じ2.5%

- 5月の完全失業率（季節調整値）は前月と同じ2.5%。男女別では男性は前月比0.1ポイント低下の2.6%。女性は前月と同じ2.3%。
- 完全失業者数（原数値）は前年同月比1.1%増の185万人で10か月連続の増加。求職理由別に前年同月と比べると「勤め先や事業の都合による離職」が前年同月と同等、「自発的な離職（自己都合）」が前年同月と同等。

完全失業者数・完全失業率の推移

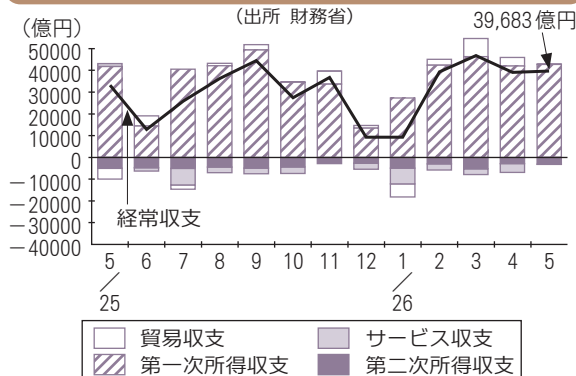


国際収支

経常収支は黒字幅拡大

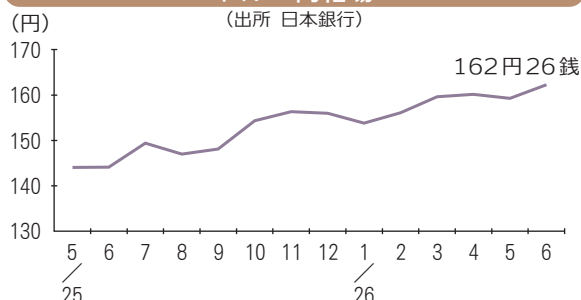
- 5月の国際収支状況（速報）によると、経常収支は3兆9,683億円の黒字。貿易収支が黒字に転化したこと等から、前年同月比黒字幅を拡大。「貿易・サービス収支」は34億円の赤字で赤字幅縮小（うち貿易収支は69億円の黒字で黒字転化、サービス収支は103億円の赤字で赤字転化）。第一次所得収支は4兆2,756億円の黒字で、証券投資収益が黒字幅を拡大したこと等から黒字幅を拡大。

経常収支の推移



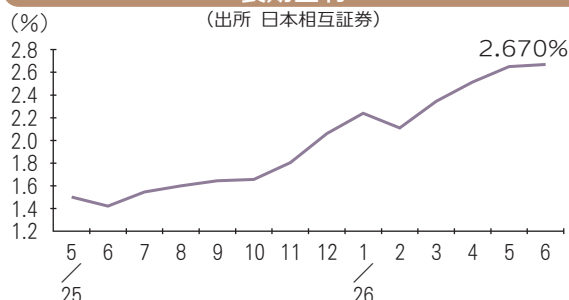
為替（ドル・円相場、月末終値）

ドル・円相場



金融情勢（新発10年国債利回り、月末）

長期金利



緩やかに持ち直している

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 6 か月ぶりの増加

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの増加

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比 3 か月連続の増加

雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント上昇の 1.13 倍

企業倒産 倒産件数は 14 件 負債総額は 24 億 66 百万円

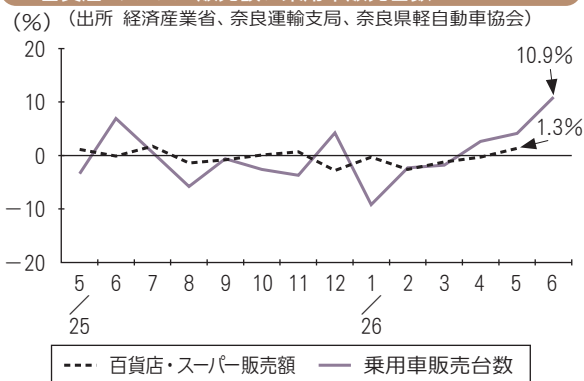
生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月連続の低下

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 6 か月ぶりの増加

- ・ 5 月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 1.3% 増の 170 億 40 百万円となり、6 か月ぶりの増加。
- ・ 6 月の乗用車販売台数は前年同月比 10.9% 増の 3,623 台と、3 か月連続の増加。普通乗用車は同 13.0% 増、小型乗用車は同 22.5% 増。軽乗用車は同 2.5% 増となった。

百貨店・スーパー販売額、乗用車販売台数（前年同月比）

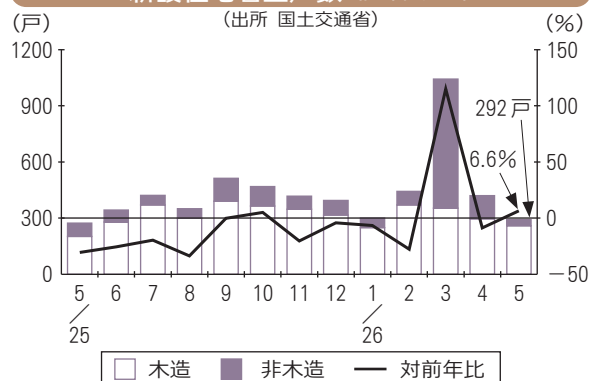


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの増加

- ・ 5 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 6.6% 増の 292 戸と、2 か月ぶりの増加。
- ・ 利用関係別にみると、持家は同 38.7% 増の 172 戸と 2 か月連続の増加、貸家は同 45.6% 減の 49 戸と 3 か月ぶりの減少、分譲住宅は同 15.0% 増の 69 戸と 2 か月ぶりの増加となった。

新設住宅着工戸数（前年同月比）

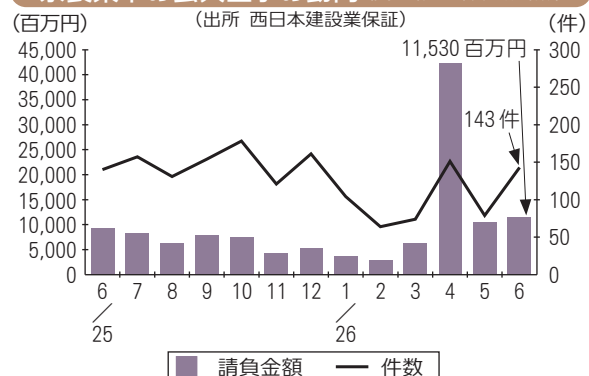


公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 3 か月連続の増加

- ・ 6 月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 2.1% 増の 143 件となり、3 か月連続の増加。金額は同 25.0% 増の 115 億 30 百万円と、3 か月連続の増加。
- ・ 発注者別にみると、国は同 76.5% 増、県は同 22.7% 増、市町村は同 32.0% 増。

奈良県下の公共工事の動向（前払金保証の請負金額・件数）

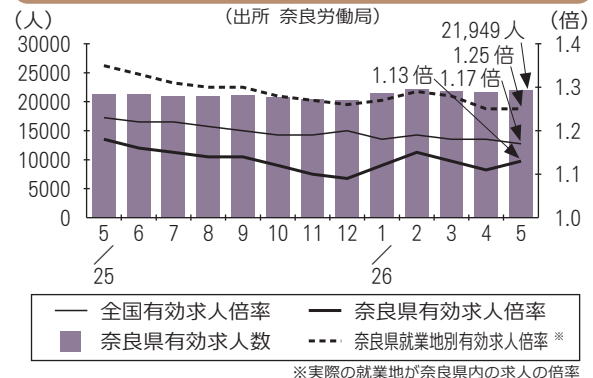


雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント上昇の 1.13 倍

- ・ 5 月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.02 ポイント上昇の 1.13 倍となり、3 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.05 ポイント低下。
- ・ 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.32 ポイント上昇の 2.16 倍となり、3 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.20 ポイント上昇。

有効求人倍率・有効求人数

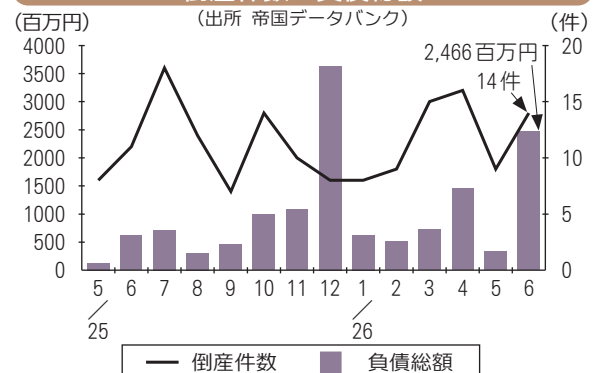


企業倒産

倒産件数は 14 件、負債総額は 24 億 66 百万円

- ・ 6 月の倒産状況をみると、件数は前年同月比 27.3 % 増の 14 件。負債総額は同 299.0 % 増の 24 億 66 百万円と 9 か月連続の増加。
- ・ 業種別では、サービス業が 6 件、製造業、卸売業、その他が各 2 件、小売業、運輸通信業が各 1 件。倒産形態では、破産が 12 件、民事再生法が 2 件であった。

倒産件数・負債総額



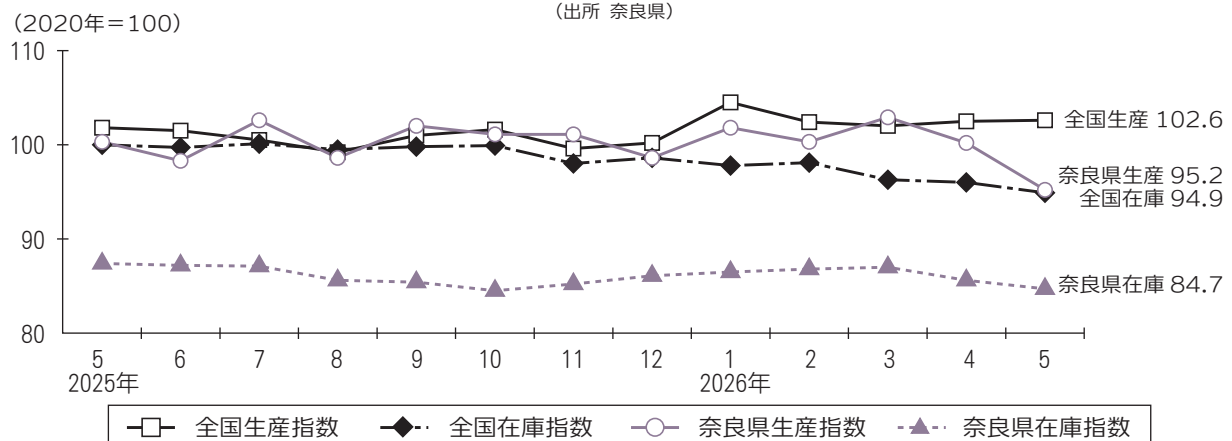
生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月連続の低下

- ・ 5 月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 5.0 % 低下の 95.2 となり 2 か月連続の低下。原指数は前年同月比 9.2 % 低下の 86.0 となり 2 か月連続の低下。在庫指数は前月比 1.1 % 低下の 84.7 となり 2 か月連続の低下。
- ・ 業種別生産指数の動きは、輸送機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、その他製品工業等の 6 業種が前月比上昇となる一方、食料品・たばこ工業、生産用機械工業、プラスチック製品工業等の 10 業種が同低下。

鉱工業生産指数

(出所 奈良県)



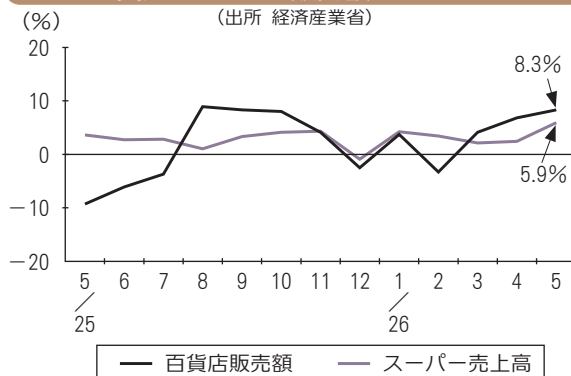
一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している

個人消費 (百貨店・スーパー販売額 (全店ベース)、速報値)

販売額は前年同月比 3 か月連続の増加

- ・ 5 月の百貨店販売額は前年同月比 8.3% 増の 963 億 97 百万円で、3 か月連続の増加。
- ・ 5 月のスーパー販売額は同 5.9% 増の 818 億 67 百万円で、5 か月連続の増加。
- ・ 百貨店・スーパーの販売額は同 7.2% 増の 1,782 億 64 百万円で、3 か月連続の増加。

百貨店、スーパー販売額 (前年同月比)

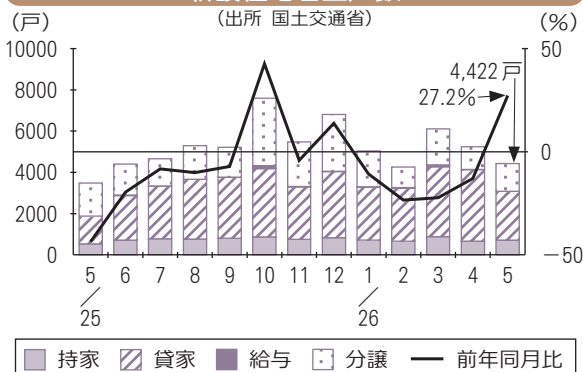


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 5 か月ぶりの増加

- ・ 5 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 27.2% 増の 4,422 戸となり、5 か月ぶりの増加。
- ・ 利用関係別にみると、持家は同 36.2% 増の 718 戸と 2 か月連続の増加、貸家は同 75.4% 増の 2,361 戸と 2 か月連続の増加、分譲住宅は同 16.0% 減の 1,340 戸と 4 か月連続の減少となった。

新設住宅着工戸数

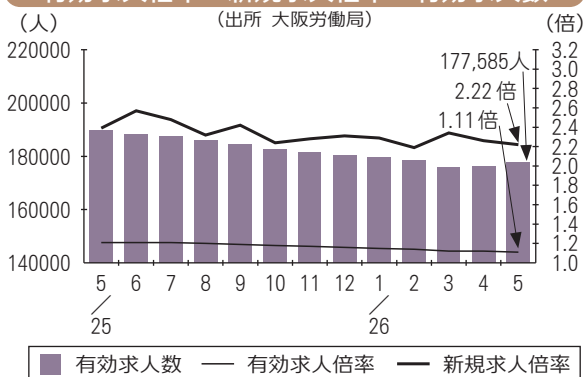


雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント低下の 1.11 倍

- ・ 5 月の有効求人倍率 (季調値) は、前月比 0.01 ポイント低下の 1.11 倍となり、2 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.10 ポイント低下。
- ・ 新規求人倍率 (季調値) は、前月比 0.04 ポイント低下の 2.22 倍となり、2 か月連続の低下。前年同月比は 0.17 ポイント低下。

有効求人倍率・新規求人倍率・有効求人数

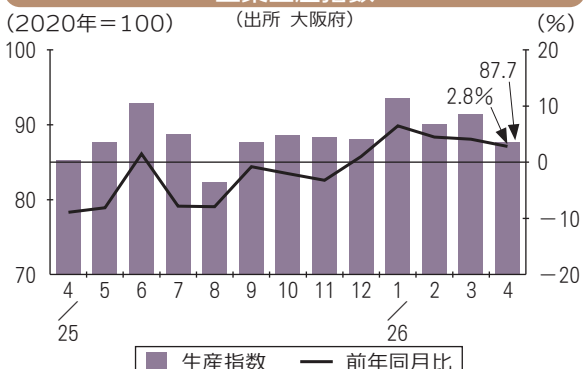


生産活動

工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下

- ・ 4 月の工業生産指数 (季調値、速報値) は、前月比 4.2% 低下の 87.7 となり、2 か月ぶりの低下。原指数は前年同月比 2.8% 上昇の 89.1 となり、5 か月連続の上昇。
- ・ 業種別生産指数の動きをみると、鉄鋼・非鉄金属工業、食料品工業などの 7 業種が前月比上昇となる一方、化学工業、電気・情報通信機械工業などの 7 業種が同低下。

工業生産指数



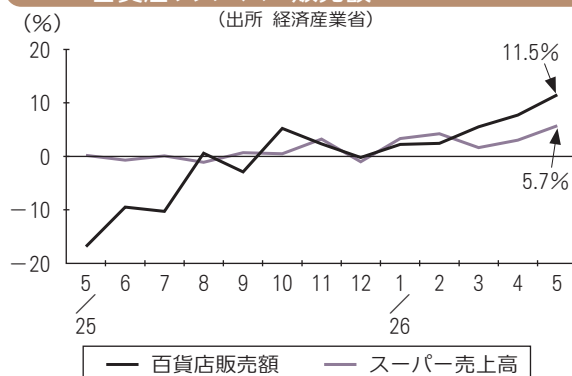
緩やかに持ち直している

個人消費 (百貨店・スーパー販売額 (全店ベース)、速報値)

販売額は前年同月比 5 か月連続の増加

- 5月の百貨店販売額は前年同月比 11.5%増の 221 億 30 百万円で、5 か月連続の増加。
- 5月のスーパー販売額は同 5.7%増の 223 億 76 百万円で、5 か月連続の増加。
- 百貨店・スーパーの販売額は同 8.5%増の 445 億 6 百万円で、5 か月連続の増加。

百貨店、スーパー販売額 (前年同月比)

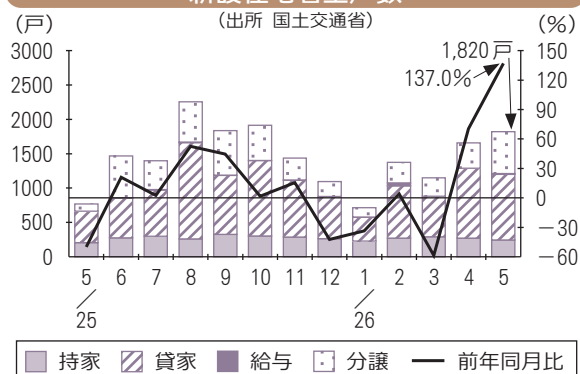


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の増加

- 5月の新設住宅着工戸数は前年同月比 137.0%増の 1,820 戸となり、2 か月連続の増加。
- 利用関係別にみると、持家は同 18.3%増の 246 戸と 2 か月連続の増加、貸家は同 109.0%増の 955 戸と 2 か月連続の増加、分譲住宅は同 498.0%増の 610 戸と 2 か月連続の増加となった。

新設住宅着工戸数

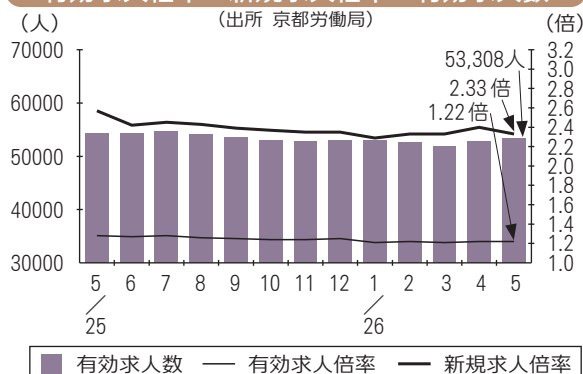


雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.22 倍

- 5月の有効求人倍率 (季調値) は、前月と同じ 1.22 倍。前年同月比は 0.06 ポイント低下。
- 新規求人倍率 (季調値) は、前月比 0.07 ポイント低下の 2.33 倍となり、4 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.24 ポイント低下。

有効求人倍率・新規求人倍率・有効求人数



生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月連続の上昇

- 4月の鉱工業生産指数 (季調値、速報値) は、前月比 2.6%上昇の 113.3 となり、2 か月連続の上昇。原指数は前年同月比 0.5%上昇の 111.1 となり、6 か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きをみると、食料品・たばこ工業や業務用機械工業などの 11 業種が前月比上昇となる一方、電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの 5 業種が同低下。(2026 年 4 月分公表時に年間補正を実施。)

鉱工業生産指数

